

夢の島カップ2012帆走指示書

主催 東京ヨットクラブ

1. 適用規則

- セーリング競技規則2009-2012 (以下「RRS」略)。
- 当該レース公示、実施要綱、帆走指示書。
- セーリング競技規則と本帆走指示書に矛盾が生じた場合は、本帆走指示書を優先する。

2. 責任所在

- 艇及び乗員の安全に関する全ての責任は各艇にあるものとする。
- 参加艇がスタートするか否か、またレースを続行するか否かの判断は各艇が行うものであり、当競技委員会並びに当クラブは一切の責任を負わない。
- 参加艇や乗組員の事故(死亡、傷害、沈没、破損等)および第三者に与えた損害については当競技委員会並びに当クラブは一切の責任を負わない。
- Y旗の掲揚にかかわらず、出港から帰着までは参加者全員が個人用浮力体を着用するものとし、着用していない艇は「RRS60.2」により抗議される。

3. 参加艇への通告

- 参加艇に対する通告は、レース本部(東京夢の島マリーナ1階アトリウム)に設置された公式掲示板に掲示する。
- レース前の掲示時間はレース当日の7時から8時までとする。
- 帆走指示書の変更は公式掲示板に掲示する。
- 東京ヨットクラブ(TYC)競技委員会の公式HPも公式掲示板と同等扱とし、同じ掲示を行うものとする。但し、最終掲示はレース前日の23時とする。尚、海上で帆走指示書を変更する場合は口頭にて通告する。

4. 参加資格

- 20フィート以上の外洋クルーザーで、当レース開催前後の期間を含む事故に適用する損害保険及び責任賠償保険、並びに捜査救助保険を付帯した十分な保障金額の保険に加入しており、有効な船舶検査証及び海技免状を携帯し、決められた法定安全備品を搭載し、かつ、当レース委員会が認めた艇。
- 艇長はTYC東京湾ヨットレース(通称保田レース)及びこれに順ずるオフショア並びに外洋レース経験者であること。及び当レース委員会が認めた者。

5. 日程	11月11日(日)	最初の予告信号予定	8:55
		スタート予定	9:00
		表彰式予定	16:30予定

6. 出艇申告	11月11日(日)	出艇申告	7:00~7:30
---------	-----------	------	-----------

7. 艇長会議	11月11(日)	艇長会議	7:30~8:00
---------	----------	------	-----------

- レースに参加する各艇は、参加名簿及びマリーナへの出航届をレース本部に提出し各艇のクラス旗を受け取る。参加艇はこれをもって出艇の申告とする。
- また、外来艇については艇長会議時までにはレース旗を受け取るにより出艇申告がなされたものとする。

8. レースコース

- スタート(浦安沖灯標西側近辺)⇒京葉シーバース北西約2.1マイル近辺 回航マーク(反時計回り)
⇒フィニッシュ(浦安沖灯標西方近辺)の往復約10マイル <<図参照>>
但し、スタートラインの変更があった場合は、同時にフィニッシュラインも変更となる。

9. レース旗

- 参加艇は、出艇申告時に受け取ったレース旗をバックステーの見やすいところに掲揚する。

10. 海上エントリー

- レース参加艇は、スタート海域にてL旗を掲揚した本部階の左舷後方より時計廻りに航行し、艇名及びレース旗の番号が見えるよう確認を受けること。これは予告信号前までに行わなければならない。
- 参加艇は、艇名を呼ばれた事をもって海上エントリーを受けたものとする。
- レース参加艇のすべての競技者は、衣類または個人装備を一時的に着替えたり整えたりする間を除き、ライフジャケットまたは、その他の適切な個人用浮揚用具を着用していなければならない。海上エントリー及びレース中に競技者がこれを履行していない場合はレース実行委員会より失格される場合がある

11. 本部階等

- 艇長会議時に説明する。

12. スタートライン

- スタート・エリアは、浦安沖灯標西側約0.5マイルの N35° 36.42' E139° 53.00' の付近とする。《図参照》
- スタートラインは、本部艇（TYC大エンサイン掲揚）のマストと、リミットマーク、又は2つのリミットマークの見通し線とする。（本部線がパワーボートの場合はフラッグポールとする。）
- スタート後10分以内にスタートラインを切れなかった艇は「DNS」と記録される。この項は「RRS付則A4」を変更している。

13. スタート

- スタートはRRS26に従う

信号	視覚信号	音声信号
予告信号（5分前）	各クラス旗 掲揚	音響1声
準備信号（4分前）	P旗又はI旗 掲揚	音響1声
1分信号（1分前）	P旗又はI旗 降下	長音1声
スタート	各クラス旗 降下	音響1声

（準備信号の4分前までに各艇はエンジンによる推進を停止すること。）

- スタートは、始めにクルージングクラスおよびレースクラスCを一緒に行ない、その15分後にレースクラスAおよびBを一緒にスタートさせる。
- スタート時のスピナーカー使用については、スタート信号後、スタートラインを艇全体が完全に横切るまで展開（ホイスト）を認めない。違反した場合は「RRS60.2」により抗議される。
- 風向きによってはウエザーマークを設置する場合があるが、艇長会議にて説明する。

14. スタート延期

- 予告信号前、または予告信号後でも何等かの理由によりレースを延期することができる。
- スタートの延期は、音響信号2声と共に回答旗（AP旗）を掲揚する。その際、クラス旗やP旗その他スタートに関する旗は降下される。その後の予告信号は音響信号1声とともにAP旗を降下した1分後に発する。

15. リコール

- リコールがあった場合には、音響1声と共に「X」旗を掲揚する。
- 「X」旗は、リコールした全ての艇がリコールを解消した場合、あるいはスタート信号10分経過後のいずれか早い時点で降下される。
- 準備信号にI旗が掲揚された場合、スタート信号1分前からスタートラインを超えた艇はリコールとなり、ラウンド・アン・エンド規則に従いリコールを解消する。
- 尚、リコールを解消しなかった艇には5%のタイムペナルティーを課す。この項は「RRS付則A4」を変更している。

16. ゼネラルリコール

- ゼネラルリコールが発せられたときは、音響2声と共に第一代表旗を掲揚する。
- 新しいスタートの予告信号は、第一代表旗を降下（音響1声）の1分後に発せられる。

17. フィニッシュライン

- フィニッシュラインは、スタートラインと同じ浦安沖灯標西方付近を予定とする。但し、スタートラインが変更になった場合は、フィニッシュラインも変更される。
- フィニッシュラインは、本部艇（TYC大エンサイン掲揚のマスト又はポール）と、リミットマークの間とする。

18. コース変更

- コース変更は、先頭艇が回航マークを反時計回りに回航する前に、運営船が回航マーク付近にて「C」旗を掲揚する。
- 音声信号は反復音響を発する。

19. コース短縮

- コース短縮は、先頭艇が回航マークを反時計回りに回航する前に、本部船または運営船が「S」旗を掲揚し、回航マーク西側付近に待機する。
- クラス別にコース短縮を行う場合には、そのクラスのクラス旗の上にS旗を掲揚する。
- 音声信号は反復音響を発する。

20. エンジン使用

- レース参加艇はレース中に動力としてのエンジンの使用は認められない（レース中とは、スタート4分前の準備信号からフィニッシュラインを切るまで）。しかし、落水者救助、遭難艇（船舶）救助、他の船舶との衝突回避（緊急避難）、離礁、航路や水路からの離脱、その他の緊急かつ切迫した事態に対処するためにエンジンを使用することができる。「RRS 4 2. 3 (h)」参照。但し、エンジンを使用した場合には、その状況（使用した目的・時間・場所等）について、フィニッシュ後レース委員会に速やかに報告しなければならない。

21. タイムリミット

- 全艇15:00とする。
- タイムリミット内にゴールできない艇はDNFとし、スタート延期によるスタート時刻の変更があっても変わらない。この項は「規則35および付則A4」を変更している。

22. レースの成立

- 各クラスのトップ艇フィニッシュをもってレースは成立する。

23. 帰着申告

- レースに参加した各艇は、ハーバーに帰港後直ちにレース旗を陸上レース本部に対して返却すること。この返却をもって帰着申告とする。
- フィニッシュ後1時間半以内に帰着の申告のない場合には「RRS 6 0. 2」により抗議される。但し、コース短縮になった場合は、できる限り早く返却する。

24. レースの中止

- 陸上では、夢の島マリーナアトリウム内に設置したレース本部の公式掲示板にて通知する。海上及びスタート後は、本部艇に「N」旗を掲揚し、音響3声及びマリンVHFにて通告する。また、当日の全てのレースを中止するとき、本部艇にA旗の上にN旗を掲揚し、音響信号3声を発する。

25. 参加艇の義務

- レース参加艇は、レース中にレース旗及び「TYC」旗を掲揚する。（但し、非会員艇はレース旗のみとする。）また、リタイア及びフィニッシュしなかった艇は、速やかに本部艇又はレース本部に連絡する。

26. 抗議

- 原則として認めない。この項は「RRS」を変更している。各艇シーマンシップに則り、安全には十分注意する。

27. 参加費

- 無料

28. 成績決定方法

- 東京ヨットクラブ（TYC）独自のレーティングの修正時間により順位を決定する。
- 成績は4クラスに分けて集計を行う。

29. 表彰式

- 11月11日（日） 16：30予定
- レース終了後、東京夢の島マリナーアトリウムにてレースの結果発表と表彰式をする。

30. 連絡先

東京夢の島マリナー	03（5569）2710
本部船	艇長会議時に発表
マリンVHF 本部船	69ch予定（艇長会議時に決定）
東京海上保安部	03（5564）4999
緊急通報用	118

以 上

図1 レースコース

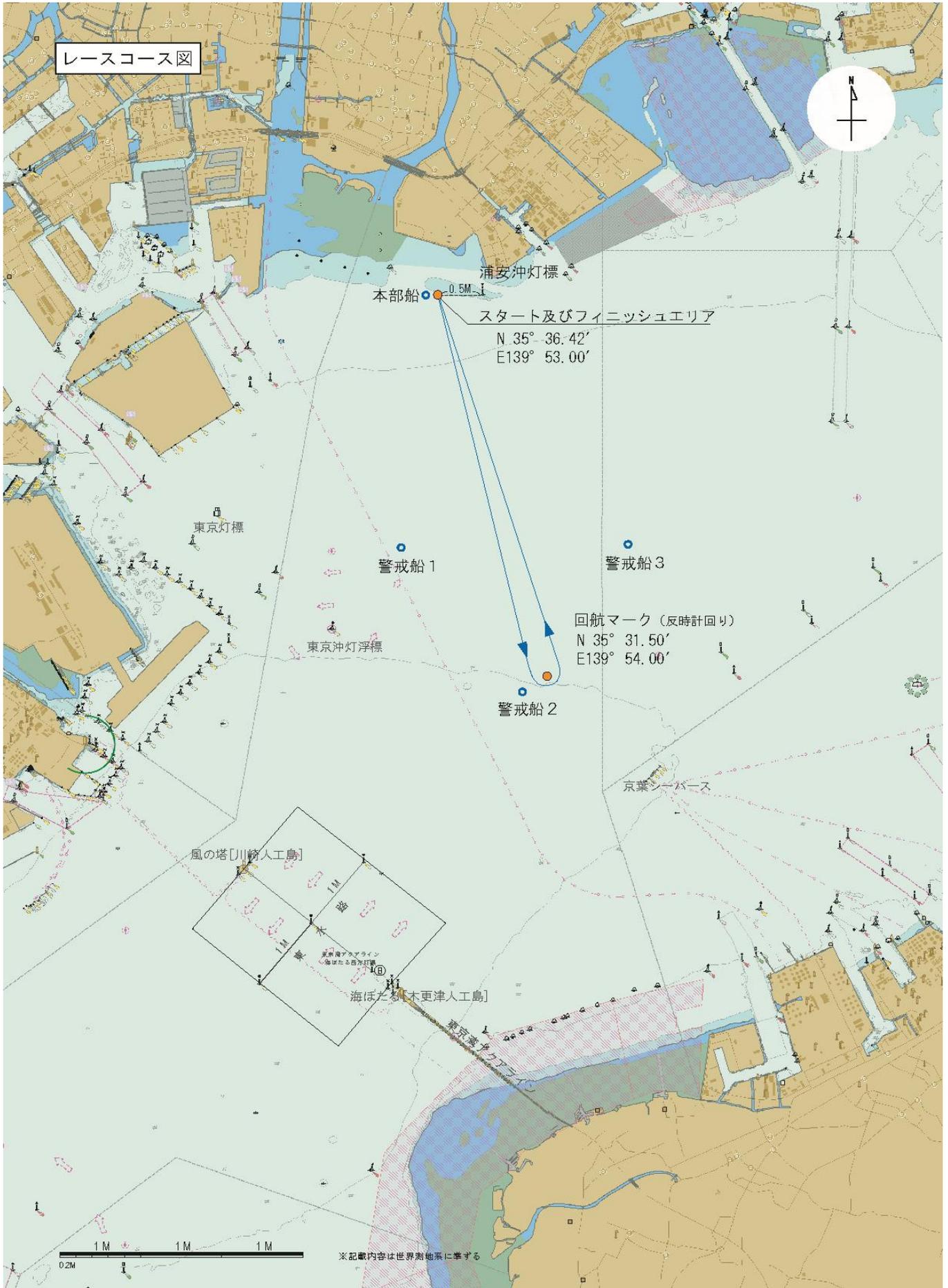


図2 回航マーク位置とその周辺

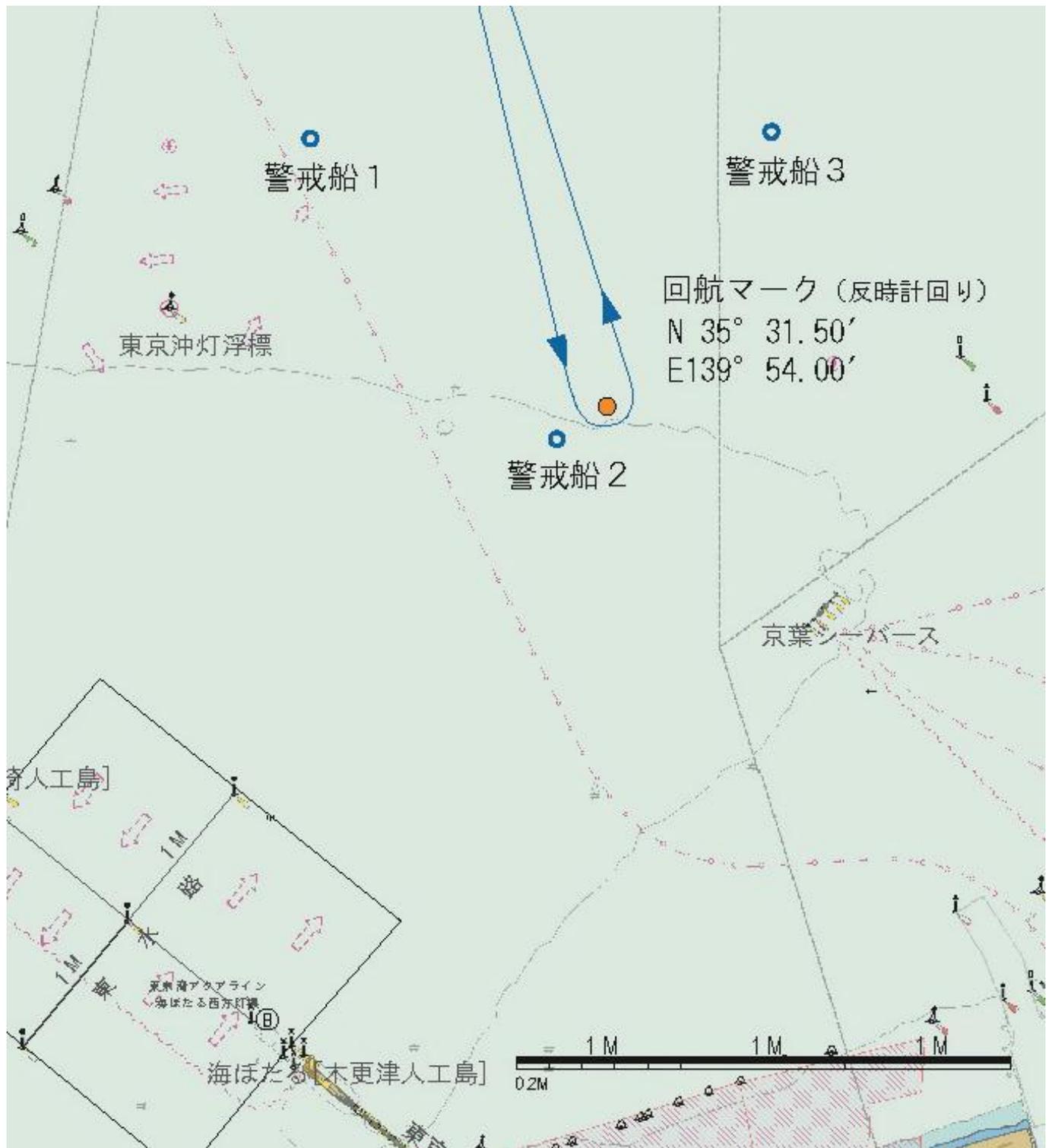


図3 レース信号

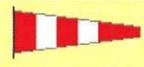
● : 音響一声、 — : 長音一声、 - - - - - : 反復音響

L旗	Y旗
陸上: 競技者への通告を掲示した 海上: 声の届く範囲に來い、またはこの艇に続け	個人用浮揚用具(ライフジャケット等) の着用義務
	
↑● ↓音響なし	↑●
本部船準備後 : 掲揚 スタート準備後 : 降下	出航時又は海上 : 掲揚 帰港時 : 降下

スタート前の信号				
クラス旗	P旗	I旗	Z旗	黒色旗
予告信号	準備信号	規則30. 1を適用する	規則30. 2を適用する	規則30. 3を適用する
スタート1分前からスタートラインを超えてはならない				
各クラスの色彩旗				
↑● ↓—	↑● ↓—	↑● ↓—	↑● ↓—	↑● ↓—
スタート5分前: 掲揚 スタート時: 降下	スタート4分前: 掲揚 スタート1分前: 降下	スタート4分前: 掲揚 スタート1分前: 降下	スタート4分前: 掲揚 スタート1分前: 降下	スタート4分前: 掲揚 スタート1分前: 降下

リコール信号	
X旗 : 個別のリコール	第1代表旗 : ゼネラルリコール(全艇のリコール)
	
↑● ↓音響なし	↑●● ↓● 予告信号は降下の1分後に発する

コース変更信号	
S旗 : コース短縮	C旗 : 次のレグの変更
	
↑ ●●	- - - - - (反復音響)
コース短縮指示	次のマークの位置を変更した

延期信号		
回答旗 (AP旗)	H旗の上に回答旗	A旗の上に回答旗
		
↑●● ↓●	↑●●	↑●●
スタートしていないレースを延期とする。予告信号は、降下の1分後に発する。ただし、その1分の間に再度延期または中止した場合を除く。	スタートしていないレースを延期する。これ以上の信号は陸上で発する。	スタートしていないレースを延期する。本日はこれ以上レースを行わない。

中止信号		
N旗	H旗の上にN旗	A旗の上にN旗
		
↑●●● ↓●	↑●●●	↑●●●
スタートしたすべてのレースは中止とする。スタートエリアに戻れ。予告信号は、降下の1分後に発する。ただし、その1分の間に再度中止または延期した場合を除く。	すべてのレースを中止にする。これ以降の信号は陸上で発する。	すべてのレースは中止する。本日はこれ以上レースを行わない。